

【解答にあたっての注意】

- 一 専門試験は、史料解読と日本史学の二つからなる。
- 一 史料解読の試験は、問一から問四までの四問のなかから二問を選択して解答しなさい。
- 一 日本史学については、問題文の指示に従って解答しなさい。
- 一 解答は問題ごとに別紙の答案用紙を用い、いずれも縦書きで記しなさい。
- 一 史料解読（二問）と日本史学の配点比率は、一対一である。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本文学

試験科目 日本文学 科目

問 次の八つの語句の中から三つを選び、それぞれについて説明せよ。

興福寺 弁官 半済令 寺内町
日本人町 徳川綱吉 日清戦争 津田梅子

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本文学

試験科目 史料解読 科目

問一

次の史料を読んで以下の設問に答えよ。

太政官符

應禁制山野不^a失民利事

右教^b右大臣宣稱山野之禁^c至爲^d切實。至於草木^e無^f禁^g。御^h如ⁱ開^j。由^k不^l獲^m。事ⁿ意^o。鄉^p。法^q。禁^r。奪^s。人^t。鋤^u。斧^v。執^w。入^x。馬^y。牛^z。以^{aa}。絶^{ab}。徒^{ac}。運^{ad}。之^{ae}。斃^{af}。亦^{ag}。失^{ah}。權^{ai}。蘇^{aj}。之^{ak}。業^{al}。爲^{am}。人^{an}。之^{ao}。患^{ap}。莫^{aq}。比^{ar}。之^{as}。事^{at}。宜^{au}。早^{av}。下^{aw}。知^{ax}。奠^{ay}。令^{az}。更^{ba}。然^{bb}。又^{bc}。問^{bd}。或^{be}。公^{bf}。或^{bg}。私^{bh}。非^{bi}。有^{bj}。宣^{bk}。符^{bl}。妄^{bm}。占^{bn}。山^{bo}。野^{bp}。多^{bq}。妨^{br}。民^{bs}。利^{bt}。如^{bu}。斯^{bv}。之^{bw}。類^{bx}。普^{by}。早^{bz}。禁^{ca}。制^{cb}。御^{cc}。若^{cd}。猶^{ce}。不^{cf}。宣^{cg}。者^{ch}。其^{ci}。禁^{cj}。言^{ck}。上^{cl}。隨^{cm}。御^{cn}。科^{co}。處^{cp}。其^{cq}。江^{cr}。河^{cs}。池^{ct}。沼^{cu}。之^{cv}。類^{cw}。亦^{cx}。准^{cy}。此^{cz}。莫^{da}。致^{db}。人^{dc}。恐^{dd}。害^{de}。宜^{df}。勝^{dg}。宗^{dh}。路^{di}。頭^{dj}。普^{dk}。令^{dl}。知^{dm}。見^{dn}。

嘉祥三年四月廿七日 奏^{do}。兼^{dp}。教^{dq}。第一

典拠：黒坂勝美編『新訂増補国史大系 類聚三代格』吉川弘文館、四九八頁

- (一) 傍線部 a における「山野」について、次の二点を説明せよ。
 1. ここでは、何をすることが禁止され、何をすることが認められていたか。
 2. 誰が、何をすることを目的で設けられたものか。
- (二) 傍線部 b を漢字仮名交じりの書き下し文にせよ。
- (三) 同じく傍線部 c を口語訳せよ。
- (四) この官符はどのような方法で伝達することになっていたか、説明せよ。
- (五) 古代〜中世における山野河海の支配について、知るところを述べよ。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本史学

試験科目 日本史史料学 科目 問二

問二 次に掲げる図版は、「東寺百合文書」中に伝わる建長四年(一二五二)十二月付の古文書である。安嘉門院とは、承久の乱の結果、後鳥羽上皇らが流罪となつたのち、あらたに天皇となつた後堀河の姉妹である。図版中の二箇所(傍注(※))は、推測による破損箇所の補足である。この図版をみて、下記の設問に答えよ。(図版出典「東寺百合文書」<http://hyakugo.kyoto.jp/contents/detail.php?id=25260>、2019/01/26 閲覧)

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に該当する箇所については、本Webページでの公衆送付について著作権者により許諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

- (一) この古文書に文書名をつけよ。
- (二) 冒頭の三行にみえる、安嘉門院(斤)、播磨国矢野例名司等、藤原為綱、の三者について、この文書に示されている相互の関係を述べよ。
- (三) 右に続く四行目から六行目、「右人」から「故下」まで、漢字にはふりがなを付しつつ、読み下し文に改めよ。
- (四) 日付の周囲にみられる五名について説明せよ。

(五) この古文書は、なぜ東寺百合文書として伝来しているのか、考えるところを述べよ。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野: 専門 日本史学

試験科目 日本史学

科目 三

問三 次の史料を読んで以下の設問に答えよ。なお、安永三年は一七七四年、加納遠江守は若年寄加納久堅である。

安永三年八月三日

三六三三 貳朱判吹増京大坂江指登之儀御觸書

加納遠江守殿御渡

貳朱判之儀、未京大坂江不行渡、爲替等も難取組、江戸
表詰間屋より彼地間屋江拂等も差支候趣相聞候ニ付、
猶又貳朱判吹立を相増、月々銀座より大坂御金藏江指
登候、於京大坂ニも通用有之筈ニ候間、諸間屋拂ハ勿論、
爲替等金と同様、無差別取組、彌無滞通用可致候、
右之通、町々江相觸候間、其旨相心得、無滞可致通用候、

七月

以上引書 徳法部類

- (一) 史料中に見える「貳朱判」とは何か。史料に示される「貳朱判」をめぐって生じている状況、そうした状況をもたらした「貳朱判」のもつ特性を踏まえながら説明せよ。
- (二) 「貳朱判」は、当時における長崎貿易のあり方とも密接にかかわっている。当時の長崎貿易は、それ以前の長崎貿易と比較してどのような特徴があつたか、説明せよ。
- (三) 右の(一)(二)を現場で主導したのが長崎奉行を兼任した勘定奉行石谷清昌である。石谷清昌は父の代から旗本として取り立てられたが、その前の代までは紀州藩士であつた。少なからぬ紀州藩士が旗本に取り立てられた際に石谷家も幕臣となつた。少なからぬ紀州藩士が旗本として取り立てられた歴史的背景を説明せよ。
- (四) 幕閣には万石以上の譜代大名が就任することが多かつたが、勘定奉行には(三)のような事情の下で新たに取り立てられた万石未満の旗本たちでも就任できるような仕組みが創設された。その新たな仕組みを簡潔に説明せよ。
- (五) 右の(一)(二)の経済動向を政策的に誘導したのは当時の老中のひとりである。その名を明らかにしつつ、その老中が進めた政策全般の特徴について概説せよ。

(史料典拠:『徳川禁令考』前集第六、三六三三号、創文社、一九五九年)

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本史学

試験科目 史料解読 科目 史学

問四 史料Aは一九四八年六月一九日の衆議院本会議の会議録、Bは同日の参議院本会議の会議録である。

(1) 史料Aと史料Bの衆議院と参議院では教育勅語の取扱に関する論理に違いがある。それについて、史料から読み取り、説明せよ。

(2) 傍線部①の勅諭が出されるに至った歴史的背景を説明せよ。

(3) 傍線部②が出されるに至った背景、その内容について説明せよ。

(4) 傍線部③のように、教育勅語が国家主義的に解釈されたことについて概説せよ。

(5) 史料Aと史料Bのような状況に至った敗戦直後の占領政策について、特に教育の問題に焦点を当てて述べよ。

史料A

○松本淳彦君 私は、各派共同提案であります教育勅語等排除に関する決議案提出にあたりまして、その趣旨を弁明いたしたいと思っております。申すまでもなく、永い間わが国民の精神を支配してまいりました教育勅語等を排除するということでもありますから、その影響するところはかなり甚大であると思っております。従つて、この問題につきましては、すでに文教委員会議におきましても数回にわたる会合

をもちまして、きわめて慎重に審議いたしたわけでございますが、その結果、本日首魁の通り、教育勅語等を排除するといふ決議案提出に至つた次第であります。なおこの教育勅語等の等でございますが、これは教育勅語に類する、主として教育関係の勅語、勅諭、これらを含みますものでございまして、すなわち陸海軍軍人に賜りたる勅諭、中略、青少年学徒に賜りたる勅語等を指すのであります。この点、あらかじめ御了承をお願ひいたし、思ふものであります。

まず主文を朗読いたします。

教育勅語等排除に関する決議

民主共和國家として世界史的建設途上にあるわが國の現実、その精神内容において未だ決定的な民主化を確認するを得ないのは遺憾であ

る。これが徹底に最も緊要なことは教育基本法に則り、教育の革新と振興とをはかることにある。しかるに既に過去の文書となつてゐる教育勅語並びに陸海軍軍人に賜りたる勅諭その他の教育に関する諸勅諭が、今日もなお國民道徳の指導原理としての性格を保持してゐるかの如く理解されるのは、従來の行政上の慣習が不十分であつたためである。

思うに、これらの詔勅の根本理念が主権在君並びに神話的國體観に基いてゐる事實は、明かに根本的人権を損い、且つ國際信義に對して疑念を残すものとなる。よつて憲法第九十八條の本旨に従い、ここに衆議院は院議を以て、これらの詔勅を排除し、その指導原理的性格を認めないことを宣言する。政府は直ちにこれらの詔勅の原本を回收し、排除の措置を完了すべきである。

右決議する。
ただいま朗讀いたしました主文の通

りに、現在わが國は平和國家、民主國家としての建設の途上にあるのであります。それはボツダム宣言降参以來、かつまた新憲法制定以來、確固として決定された國の方針であるといつて間違ひはないのであります。従つて、われわれといたしましては、その方向を見ざしまして、あらゆる改革を断行し、また断行せんとしておるのであり

ます。ところが、それらの諸改革は、すでに制度上におきましては相当大幅に、画期的に、これがなされてまいりましたが、しかし、それらの制度上の改革に比べますと、いわゆる精神的内閣についての改革、すなわち、いふところの精神革命に至りましては、未だしという感じがしないわけではございません。この點は素直に認めてよいことであらうと思つております。すなわち、従來の封建主義的、軍國主義的、超國家主義的な、さういつた理念、精神から、何の徹底を確認しませうとするの民主主義的な精神の切替え、改革といつたようなものが、まだ十二分にはなされていない、世界の水準にもなお達していないといふことは、遺憾ではあります。然れども、言わなければならぬのであります。従つて、新憲法は制定されましても、依然として古い考考方が、未だに遺憾ながら残つておりますので、これら新旧二つの理念がときに衝突し、ときに矛盾し、その結果混亂をひき起して、そのために民主化の停滞性が現われておるといつて間違ひはないのであります。世間でいいますところの道義の頽廃、あるいは虚無的な、没理想的な生活展開のごときは、いつきようするところ、この精神の混亂から生れてくる現象であるといつて間違ひはないのであります。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本史学

試験科目 史料解説 科目

197 174

史料 B

○田中耕太郎君 只今上程になりましたところ、教育勅語等の失効確認に関する決議案につきまして、諮議者の一人として提案の理由を御説明申し上げます。

文教委員におきましては、教次の会合を開きまして、この問題につきまして十分論議を盡し、検討を重ねました結果、各派共同して本決議案を提出いたしますことに意見の一致を見ましたのであります。先ず案文を朗読いたします。

教育勅語等の失効確認に関する決議案

われらは、さきに日本國憲法の人類普遍の原理に則り、教育基本法を制定して、わが國家及びわが民族を中心とする教育の誤りを徹底的に拂拭し、眞理と平和とを希求する人間を育成する民主主義的教育理念をおとそかに宣明した。その結果として、教育勅語は、軍人に賜はりたる勅諭、成吉思汗、青少年学徒に賜はりたる勅語その他の諸詔勅とともに、既に廢止せられその効力を失っている。

しかし教育勅語等が、あるいは從來の如き効力を今日なお保存するかの疑いを懐く者あるをおもんばかりわれらはとくに、それらが既に効力を失っている事實を明確にするとともに、政府をして教育勅語等の他の

諸詔勅の勝本をもれなく回収せしめる。

われらはここに、教育の眞の權威の確立と國民道徳の振興のために、全國民が一致して教育基本法の明示する新教育理念の普及徹底に努力を致すべきことを期する。

右決議する。

諸君におかれましては、我々が今日かような決議をする必要がどこにあるかとの疑いを懐かれる向もあり得ると存じますので、先ずこの点につきまして御説明を申し上げます。

教育勅語は申すまでもなく、久しきに亘りまして、我が國の教育の唯一最高の指導原理としての國民の教育上最も重要なる役割をつとめて参りました。それは各個の徳目の内容を取つております結果といたしまして、天皇の神格化と相俟つて、往々獨斷獨行主義的に解釈されていたのであります。併し宗教と良心の自由が完全に保障せられました新憲法の下におきまして、教育勅語がその他の詔勅と共に、かような指導原理としての性格を維持してならないことは當然の事理と言わなければなりません。

出典：『官報』号外（昭和二十三年六月二十日）第二回国会衆議院會議録第六十七号

『官報』号外（昭和二十三年六月二十日）第二回国会參議院會議録第五十一号

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 東洋史学

試験科目 アジア史基礎 科目

問 次の事項の中から 4 つを選択して説明しなさい (各数行～10 行程度)。

解答は解答用紙に書き, 選択した事項の番号を明記すること。現代日本語・

中国語・英語のいずれかで解答してよい。

- (1) 張 騫
- (2) 台湾総督府
- (3) 上座(部)仏教
- (4) 日朝修好条規
- (5) シュリーヴィジャヤ
- (6) 節度使
- (7) 孝文帝
- (8) 『大唐西域記』
- (9) 内閣大学士
- (10) 『新青年』

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 東洋史学

試験科目 漢文文献解読 科目

問題) 下記の文章を現代日本語に訳しなさい。

夫以天下之大人才之廣而僅取用於銓衡一司網疎甚矣欲使官得其人人盡其才舍保舉其奚由焉夫保舉與薦舉異薦舉者誠有所知一舉焉而臣之心畢矣保舉者舉其顯復保其微舉其始復保其終故薦舉者上世之法也保舉者晚世之法也明主好賢如渴而又慎之以不得已非薄視天下也保而舉之不厭慎也

.....

保舉一事三楊（楊士奇・楊榮・楊溥）當國時謂借以攫吏部之權部意不平事遂漸寢嗟乎使官誠得人人克副官爵祿固朝廷之爵祿也臣子何權之有惟是保舉聽之衆人敘用仍還吏部使舉非其人部執而議之部用違其才朝廷執而議之事斯善矣

（孫承澤『春明夢餘錄』卷三十四、吏部、保舉）

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

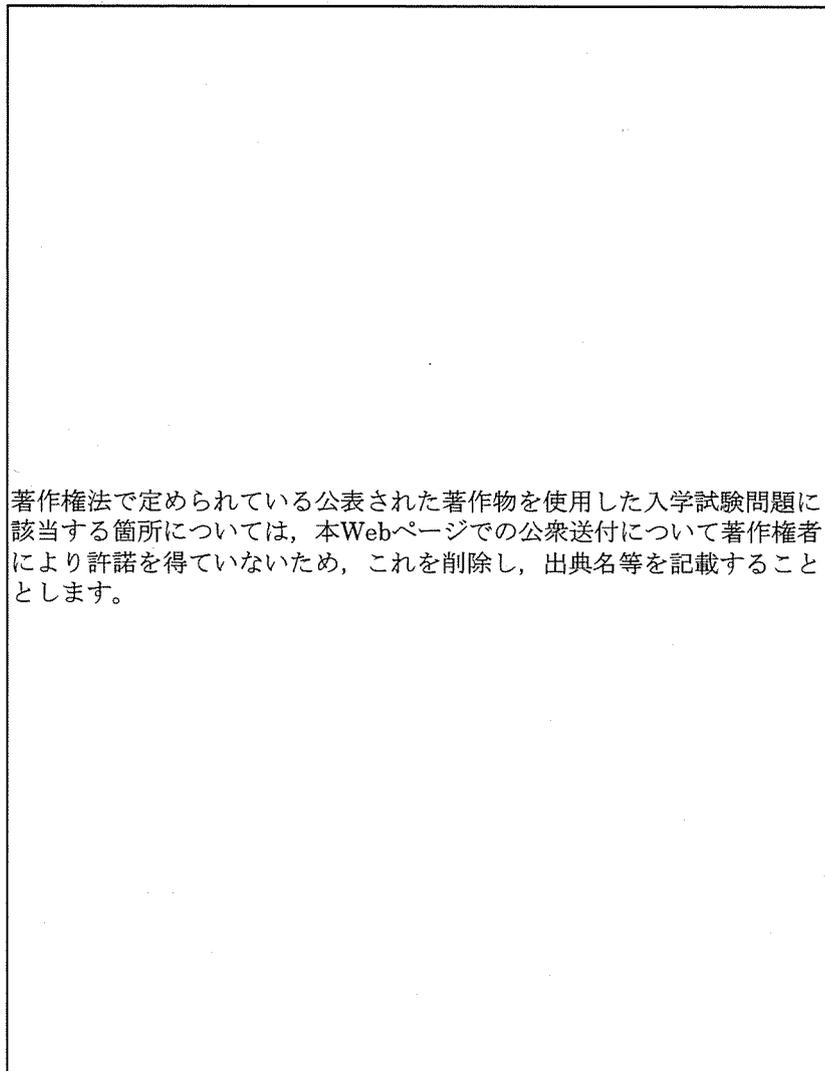
人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 西洋史

試験科目 英語 科目

1. アメリカの環境史に関する次の文章をよく読んで、下記の設問に答えなさい。



著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に該当する箇所については、本Webページでの公衆送付について著作権者により許諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

【Paul S.Sutter, "The Environment," in Stephen J. Whitfield ed., *A Companion to 20th-Century America* (Malden, MA: Blackwell Publishing, 2004), pp.179-180.】

問1 第1パラグラフの全体を日本語に訳しなさい。

問2 第2・3・4パラグラフの内容を日本語でそれぞれ要約しなさい。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

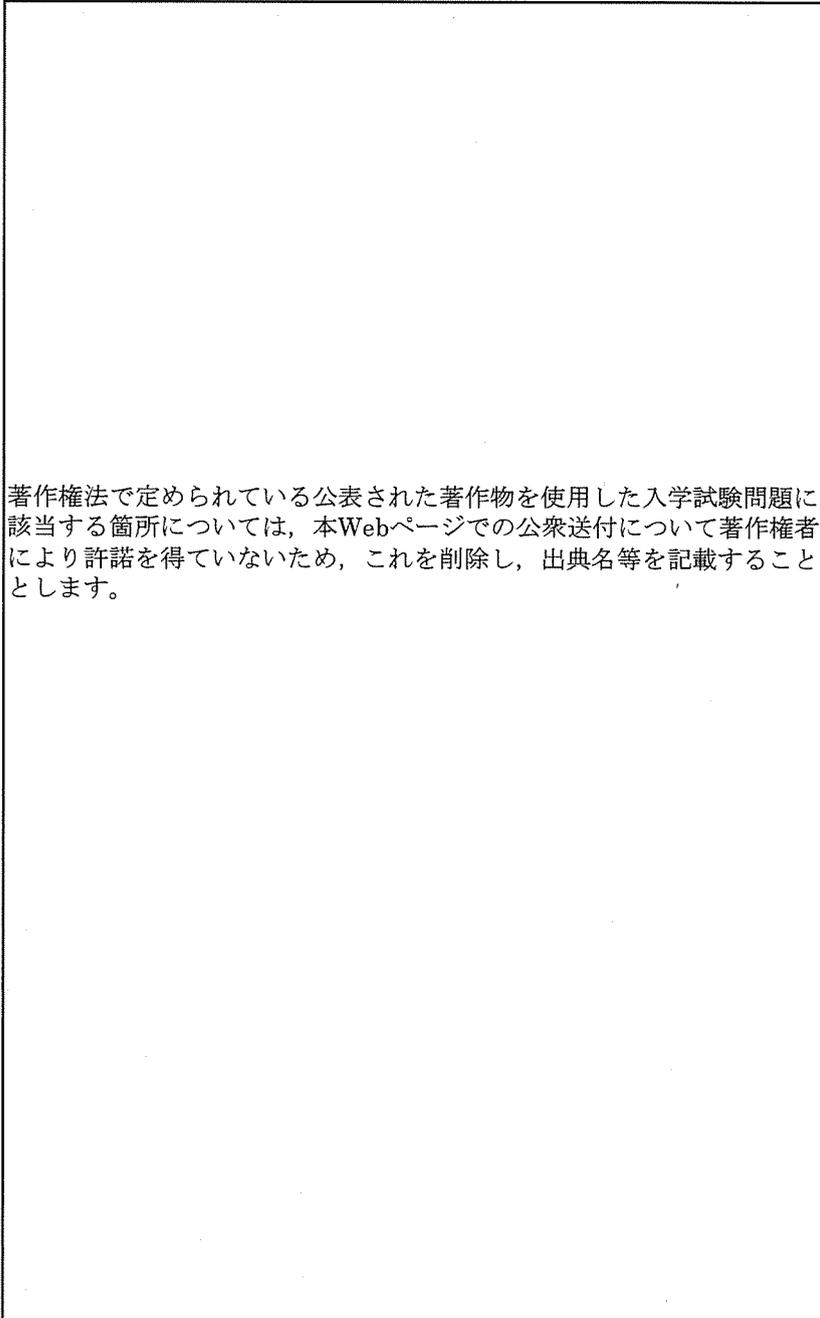
分野・専門 西洋史学

試験科目 英語 科目

① 以下の英語の文章を読んで、次の間に答えなさい。

- (1) 下線部①を日本語に訳しなさい。
- (2) 下線部②の意味を、日本語で説明しなさい。
- (3) 下線部③の意味を、日本語で説明しなさい。

①



著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に該当する箇所については、本Webページでの公衆送付について著作権者により許諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

②

③

John Dillery, Literary Interaction between Greece and Egypt: Manetho and Synchronism, in Ian Rutherford (ed.) *Greco-Egyptian Interactions: Literature, Translation, and Culture, 500 BCE–300 CE*, Oxford University Press, 2016, 109-110.

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 西洋史学

試験科目 ドイツ語 科目

以下のドイツ語の文章を読んで、下線部①～④をそれぞれ日本語に訳しなさい。

①

②

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に該当する箇所については、本Webページでの公衆送付について著作権者により許諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

③

④

Günter Wittmann, *Ägypten und die Fremden im ersten vorchristlichen Jahrtausend*, Mainz
2003, 194-195.

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 西洋史学

試験科目 西洋史 科目

次の(A)、(B)から一つを選び、その選択したテーマについて、西洋史上
の具体例を示しつつ、可能な限り幅広く論じなさい。

なお、解答は日本語で書くこと。

(A) 法制度

(B) ジェンダー

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 美学美術史学

試験科目 英語 科目

問題 以下の英文を日本語に訳しなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に該当する箇所については、本Webページでの公衆送付について著作権者により許諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

(Kamiya Hiroshi, "Appreciating Ukiyo-e," *Ukiyo-e: A Journey Through the Floating World*,
The Yomiuri Shimbun, 2014, p.22,l.80~86 および l.102~120.一部改変)

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 美学美術史学

試験科目 漢文 科目

問題 次の漢文を書き下し文に直しなさい。なお、傍線部は人名・国名などの固有名詞を示す。

魏、晋以降、名迹在人間者、皆見之矣。其画山水、則群峯之勢、若鈿飾犀櫛、或水不容泛、或人大於山、率皆附以樹石、映帶其地、列植之状、則若伸臂布指。

国初二閻、擅美匠学、楊、展精意宮觀、漸変所附、尚猶状石則務於雕透、如冰漸斧刃、繪樹則刷脉鏤葉、多栖梧苑柳。功倍愈拙、不勝其色。

吳道玄者、天付勁毫、幼抱神興、往往於仏寺画壁、縦以怪石崩灘、若可捫酌。又於蜀道写貌山水、由是山水之変、始於吳、成於二李。

【語注】

二閻、唐初の閻立德、閻立本の兄弟。

楊、展、隋代の画家、楊契丹と展之虔。

冰漸(ひょうし) 薄氷、または流水。

鏤、刻みつける。

捫酌、手で触れ、手で汲む。

(出典：張彦遠『歴代名画記』巻一、「論画山水樹石」、画史叢書本。尚、一部表記を変更した。また一部、文章を略した。)

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 美学美術史学

試験科目 日本・東洋・西洋の美術科目

問題 下記の A,B 二つの語群からそれぞれ一つ以上の項目を選び、計三項目について説明を加えよ。

【注意】

- ・三項目が二枚の解答用紙に収まるよう論述の量を工夫すること。
- ・解答は、語群の順番通りでなくともよい。
- ・解答の冒頭に、解答する項目名を記すこと。

A 群

1. ミケランジェロ、システィーナ礼拝堂《アダムの創造》
2. ティツィアーノ《ウルビーノのヴィーナス》
3. アルテミージア・ジェンティレスキ《ホロフェルネスの首を斬るユディト》
4. ヨハネス・フェルメール《牛乳を注ぐ女》

B 群

1. 四天王像（奈良・東大寺戒壇堂）
2. 馬遠
3. 土佐派
4. 酒井抱一

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 文化人類学

試験科目 文化人類学 科目

自身の研究関心に応じて、選択問題群①（文化人類学）または、選択問題群②（日本思想史）のどちらかひとつを選択し、回答してください。

選択問題群①（文化人類学）

問 1、下記のテーマ群の中からテーマをふたつ選び、それぞれ具体的な事例をあげながら自由に論じなさい。

解答用紙はひとつのテーマにつき、一枚使用すること。

民族学と民俗学	観光と世界遺産
伝統芸能と保存	進化主義と機能主義
イスラームとキリスト教	少数民族と文化
医療と宗教	ジェンダーと人類学
科学と文化	人間と動物

問 2、以下の英文を読み、内容を簡潔に要約してください（全訳する必要はありません）。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に該当する箇所については、本Webページでの公衆送付について著作権者により許諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

inert 自動力のない mute 音のしない、沈黙した

*出典：Arjun Appadurai (ed.), *The Social Life of Things*, Cambridge University Press, 1988.
(抜粋のうえ一部変更)

問 3、近代以降の文化人類学のフィールドワークの原理をふまえ、あなたが修士研究においておこなうフィールドワークの内容について、全体の研究計画と関連させながらできるだけ詳細に書いてください。
調査の目的（何を、どこまで明らかにしようとするのか）、調査項目、調査手法、調査の際の留意点や心構えについて、今日のフィールドワークを取り巻く状況を考慮しつつ、自由に記述してください。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 文化人類学

試験科目 文化人類学 科目

自身の研究関心に応じて、選択問題群①(文化人類学)または、選択問題群②(日本思想史)のどちらか
ひとつを選択し、回答してください。

選択問題群②(日本思想史)

問一、次の語句の中からふたつを選び、それぞれ知るところを自由に記しなさい。解答用紙はひとつのテーマに
つき、一枚使用すること。

- ・ 専修念仏
- ・ 記紀神話
- ・ 顕密体制論
- ・ 修二会
- ・ 狂言綺語
- ・ 魔仏一如

問二、次の文章は『春日権現験記絵』巻一第一話である。これを読み、以下の問いに答えなさい。

承平七年二月二十五日亥時ばかり、神殿鳴動して風吹き、子時に橘氏女、御室前にて声をはなつ。神
殿守ならびに預などを召し集むれば、おのおの慎みて候ふ。又、今月二十三日より御詠経に候ふ興禪寺
僧勝円を召す。即ち、御託宣云、「我ははやく菩薩に成りにたり。しかるを、公家、いまだ菩薩の号を
得しめざる也」と仰せらる。ここに、天台山修行の僧千良申しけるは、「菩薩の御名をば、いかが申し
侍る覚」と申せば、「慈悲万行菩薩」と名のらせ給ふ。「太政大臣及び左右大臣、諸々の公卿も、わが
ことはる所也」など、さまざま仰せごとどもありけり。

(問イ) 全文を現代語訳しなさい。

(問ロ) この託宣から窺われる意図や意義について、論じなさい。

問三、あなたが修士研究においておこなう研究の内容について、全体の研究計画をできるだけ詳細に書きなさい。